



学び合い 認め合い 高め合う学校 ～笑顔 感動 花いっぱい南小～

南小だより

令和7年4月30日(水)第2号

校長 河野 裕一

【学校教育目標】

やさしく (徳) かしく (知) たくましく (体)

【5月の生活目標】

ていねいな言葉づかいをしよう

学校は失敗して学ぶところ

「学校は失敗して学ぶところです。ぼくもたくさん失敗して学んできました。だから失敗しても、どこがダメだったのかをよく考えて、そこを直してまたチャレンジしましょう。一生懸命がんばれば、たくさんの人が応援してくれます。」

これは、今年度の入学式で児童代表を務めた6年生の〇〇〇〇さんの1年生に向けた言葉の一部です。この言葉は、子供たちにとって学校がどのような場所であるべきかといった本質が語られていると感じました。そして、私はこの言葉をきっかけに、「学校は何のためにあるのか。」「私たち大人はどのように子供たちの成長を支えるべきか。」という学校や大人の関わりの方針について、改めて考えてみました。

古くから「失敗は成功のもと」と言われます。かの発明王トーマス・エジソンは「私は失敗したことがない。ただ、うまくいかない方法を1万通り見付けただけだ。」という言葉を残しています。彼の数々の発明は、無数の試行錯誤、つまり失敗の積み重ねの上に成り立っているということを行っているのだと思います。

子供たちの成長の過程においても、同じようなことが言えるのではないのでしょうか。一生懸命取り組んでも望ましい結果が出ずに悔しい思いをすること、友達と意見が衝突してもどかしい思いをすることなど、子供たちにとって上手いできないことや失敗は様々あります。これらの経験は、一時的には挫折感をもたらすかもしれませんが、しかし、そこから立ち上がり、原因を考え、改善策を見出していくことで、子供たちは大きく成長します。

私たち大人は、つい子供たちが失敗しないように、先回りをして安全な道を示したり、答えを教えたりしてしまいます。もちろん、命に関わる危険を回避する方法や、基礎的な知識などを伝えることは必要です。しかし、過度な手助けは、子供たちの自ら考える機会を奪ってしまい、結果として失敗を乗り越える力を奪うことにつながりかねないのではないかと思うのです。

では、子供たち失敗した時、私たち大人はどのような姿勢で向き合ったらよいのでしょうか。私はまず、その取組を認めて受け止めること、そしてなぜ失敗をしてしまったのか、その原因を一緒に考えてあげることが大切だと考えます。さらには、失敗から得られた学びを価値付けることも重要なのではないかと思います。そうして、失敗を自分にとって単なるマイナスの出来事ではなく、自身の成長のための貴重な糧として捉える意識を育てていくことが、私たち大人の役割ではないかと考えます。

前述の〇〇さんの「一生懸命がんばれば、たくさんの人が応援してくれます。」という言葉にあるように、本校の教職員は皆、子供たちが失敗を乗り越える姿を温かく見守り、励ます存在でありたいと願っています。子供たちの健やかな成長は、未来への希望そのものです。失敗を恐れず、様々なことに挑戦し、そこから学びを深めていく子供たちの成長を、学校、家庭、地域の皆様と共に見守り、支えていければ幸いです。

〇〇さんはこのような言葉も述べてくれました。「自分ができるようになったら、他の困っているお友達に教えてあげるとよいですね。」これこそ、本校の目指す「学び合い 認め合い 高め合う学校」が実現した姿です。このような姿が日々の学校生活で多く見られるよう、全教職員で子供たちを導いてまいります。今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



水泳学習

4月21日(月)より今年度の水泳学習が始まりました。陸上とは異なる浮遊感や水の抵抗を感じる体験は、子供たちにとって貴重な機会です。また、万が一の水難事故から命を守るための重要な学習です。学習の機会が確保されるよう、持ち物の忘れやプールカードへの記入漏れ等がないようご協力をお願いいたします。



スチューデント・インターンシップ (大学との連携)

坂戸市並びに本校では、女子栄養大学と様々な連携を行っています。その一つに「坂戸市スチューデント・インターンシップ事業」があります。教職を目指す学生が授業のサポートや休み時間の交流など、子供たちとの様々な関わりを通して学びを深めています。

子供たちにとっても、普段接する機会の少ない大学生との交流は、多様な価値観や考え方に触れ、視野を広げるよい経験となっています。

今後もこのような取組を通して、地域全体で子供たちの学びを支えていきたいと考えております。



引き渡し訓練について

5月13日(火)に避難訓練・引き渡し訓練を実施します。緊急時を想定しての訓練となります。学校への自動車、並びに自転車でのご来校はご遠慮ください。

下校の際はお子様とともに、こども110番の家や危険箇所の確認をしながらお帰りいただきますようお願いいたします。



【昨年度の訓練の様子】

※詳細は4月15日配付の手紙をご参照ください。

運動会に向けて

運動会に向けた練習が始まります。ご家庭におかれては、お子様が意欲的に練習に取り組めるよう、温かい励ましの声かけをお願いいたします。「頑張っているね。」「楽しそうだね。」といった一言が、子供たちの大きな力となります。

また、お子様の体調管理にもご留意いただき、十分な睡眠時間の確保等をお願いいたします。朝食をしっかり摂ることも、元気に練習に取り組むための大切な要素です。

学校では、子供たちの安全を第一に考え、練習計画を作成し、無理のないように進めてまいります。休憩時間の確保や、体調不良の児童への対応など、安全対策を徹底してまいりますのでご安心ください。

運動会への取組を通じて、子供たちは体力の向上だけでなく、友達と協力することや、目標に向かって努力することの大切さを学んでいきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

いそぎちゅうがくかいこどもはっぴよ
色分け抽選会結果発表

	1組	2組	3組
1年生	赤	青	
2年生	赤	青	
3年生	青	赤	
4年生	赤	赤	青
5年生	赤	青	
6年生	青	赤	青

南小通学区・交通指導員さんの紹介

毎朝、児童の安心・安全のために、登校の見守りをしてくださっている交通指導員さんをご紹介します。



〇〇〇 〇〇 様 (女子栄養大学・筑波大附属坂戸高校付近)

〇〇〇 〇〇 様 (関間地区東武東上線踏切付近)



いつもありがとうございます。
これからもよろしくお願いします。



学校ホームページでも学校の様子を随時掲載しております。

「お気に入り」等にご登録いただき、ご覧ください。